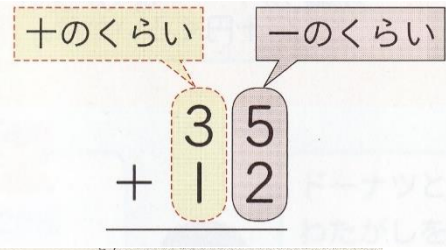


<2年生> 2 たし算のしかたを考えよう②-1

35+12は、右のように書いて計算することができます。



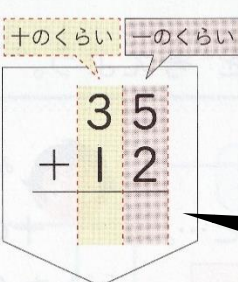
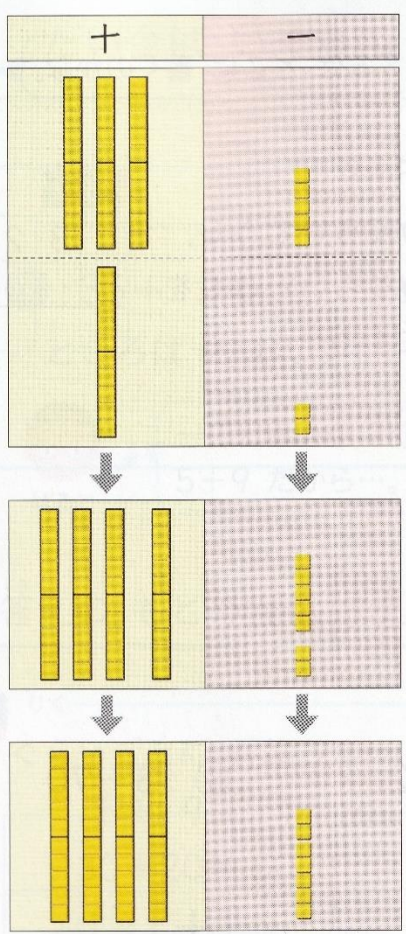
このような計算のしかたを ひっ算 と いいます。

<あたらしいことば>

十のくらい、一のくらい、ひっ算、という3つのことばと意味をおぼえよう！

学 2けたの数のたし算のひっ算は、どのようにすればよいのだろうか。

35+12のひっ算のしかた



くらいを たてにそろえて書く。

くらいごとに計算する。

一のくらいの計算

$$5 + 2 = 7$$

十のくらいの計算

$$3 + 1 = 4$$

10が4こだね。

$$35 + 12 = 47$$

前の時間の学しゅうが、計算のかたちになっているね！

<2年生> 2 たし算のしかたを考えよう② - 2


気をつけることをまとめよう！

① くらいごとに、たてにそろえて書く！

② くらいごとに、計算する。(一のくらいから)

※ 十のくらいの計算は、10が何こ分になるかを計算している！

✪ くらいごとに計算するのは、10のまとまりどうし、ばらどうしをたしたのと同じ考えだね。



こうた

② 2けたの数のたし算のひっ算は、
くらいごとに計算すればよい。

<練習問題>

①

	5	2
+	1	6

- ② $27 + 41$ ③ $61 + 25$
④ $32 + 40$ ⑤ $50 + 26$

② $27 + 41 =$ _____ <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>										③ $61 + 25 =$ _____ <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>									
④ $32 + 40 =$ _____ <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>										⑤ $50 + 26 =$ _____ <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>									

しきにも
答えを
書こう！

※118ページのほじゅうのもんだい「イ」もやってみよう！